軽食＆喫茶「キッチン木の実」オープン

（置戸町障がい者活動拠点施設）

置戸町障がい者活動拠点施設が完成し、施設の運営を担うＮＰＯ法人置戸町くらしサポートたちつてと（溝井弘一理事長）は１月15日、軽食喫茶の店「キッチン木の実」を開店させました。接客から調理まで、障がいをもつ人とＮＰＯ法人のスタッフで行うお店です。

置戸町障がい者活動拠点施設は、障がいをもつ人たちの就労や健常者との交流を深める場とするため、大通り商店街の空き店舗を活用し、町が整備を進めてきました。施設を運営する置戸町くらしサポートたちつてとは、障がい者の活動支援体制づくりなど進めるＮＰＯ法人で、「キッチン木の実」は障がい者活動拠点施設内に開店した軽食喫茶のお店です。営業時間は木曜日を除く平日の午前11時から午後３時半まで。座席は15席。

11時半から13時までオーダーできるランチとして、月曜日はめん類、火曜日はカレー、水・金曜日は日替わり弁当がそれぞれ500円程度で用意されています。別料金で大盛りやコーヒーのサービスが付きます。ドリンクは、コーヒー200円、ヤーコン茶無料。

また、数量限定でお惣菜100円、シフォンケーキ100円、火曜日は、川東の里豆ちゃん豆腐店（北見市）の手作り豆腐と揚げの販売も行っています。

明るくきれいな店内